

FCC および IC の適合宣言:

この装置は、FCC ルールの Part 15 およびカナダ産業省 ライセンス免除 RSS 基準に適合しています。ただし、この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

注: Microsoft による明示的な承認のない変更や改造を加えた場合、この装置を扱う権限が失われる可能性があります。この装置は、FCC ルールの Part 15 および Canadian ICES-003 に記載されている仕様に基づく Class B デジタル装置の制限に準拠していることがテストによって確認済みです。これらの制限の目的は、住宅に設置した場合の干渉を適度に防止することです。この装置は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射することがあり、説明書に従って設置および使用しない場合は、ラジオ通信に干渉を起こす可能性があります。ただし、特定の設置条件で干渉が起きないことを保証するものではありません。この装置が原因となってラジオやテレビの受信に干渉が起きているかどうかは、この装置の電源を入れる (または切る) ことによって判断できます。この装置が原因である場合は、次の 1 つまたは複数の対策によって、干渉を起こさないように修正を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きまたは位置を変えます。
- この装置を受信機から離れた場所に移動します。
- 受信機とこの装置を別々の回路にあるコンセントに接続します。
- ラジオやテレビの販売業者または経験豊富な技術者に

問い合わせます。障害についての詳細は、FCC のウェブサ

fcc.gov/cgb/consumerfacts/interference.html を参照してください。FCC に電話 (1-888-CALL FCC) して、「Interference and Telephone Interference」のファクトシートを取り寄せることもできます。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

無線周波の放射ばく露に関する宣言:

この装置は、無規制の環境に対して設定された FCC/IC の放射ばく露の制限に準拠しています。この装置では、ヘッドセットおよびハンドヘルド デバイスを除き、放射体を人体から 20 cm 以上離して設置し、操作する必要があります。この発信機は他のアンテナまたは発信機と同じ場所に置いたり、一緒に動作させないでください。無線周波の安全性について詳しくは、FCC のウェブサイト www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0 およびカナダ産

業省のウェブサイト www.ic.gc.ca/eic/site/smt-gst.nsf/eng/sf01904.html を参照してください。